

「このちの落語講演会」



通口 強 さん
ひぐち つよし

全国を笑い笑顔でつなく創作落語

生きてるだけで金メダル

平成 20 年 6 月 15 日 (日)

14:00 ~ 16:20 (開場 13:30)

2月に「笑いは最高の抗がん剤」で来島いただき、満員御礼の落語をいただきましたが、今回は講演と落語の2本立てでココロとカラダのつながりを実感してください！
町内のキッズ奏者による「バイオリン」の演奏もあります！！

参加費：当日 1300 円 (ココカラ会員 1000 円)

前売 1000 円 (ココカラ会員 700 円)

前売券は事務局でお求めください。座席指定はありません。

会 場：大島文化センター 定員：350 名

主催 NPO 法人 ココロとカラダ健研究会 後援 周防大島町教育委員会

【樋口強さんのプロフィール】

1952年 兵庫県生まれ 1975年新潟大学法学科卒業・東レ(株)入社
企業人として東レ(株)で電子情報機材事業企画管理室長の要職にて新規事業立ち上げの最前線にいた1996年、43歳のとき、悪性度が高く生存率が極めて低い肺小細胞がんに出会う。手術と抗がん剤治療で乗り越えたが、全身の強いしびれという後遺症は今でも続く。術後5年を機に2001年から毎年、全国のがんの人と家族だけを招待して「いのちに感謝の落語独演会」を開催し、2007年で7回目を迎える。毎年新ネタを盛り込む創作落語『病院日記』が大きな反響を呼び、全国からがんの仲間と家族が駆けつける。2005年に東レ(株)を自らの意思で退社し、現在は執筆活動の傍ら、「笑いは最高の抗がん剤」「生き方は自分で決める」「生きていてだけで金メダル」などのテーマで、落語と語りをセットにした独自スタイル「いのちの落語講演会」を各地で開催している。著書には『つかむ勇気 手放す勇気』(小社刊)『いのちの落語』(文藝春秋刊)『生きてるだけで金メダル』(春陽堂)などがある。

【会場までの交通案内】



NPO 法人 ココロとカラダ健研究会

【問い合わせ】〒742-2103 周防大島町西屋代 147 TEL：080-1919-1857

e-mail: sports@cocokara-oshima.org URL: <http://www.cocokara-oshima.org>